

ぞう組

11月 プロジェクト活動

テーマ

交通

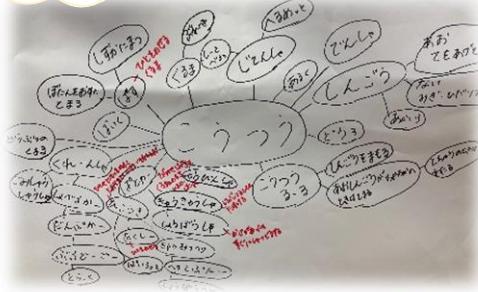
主となる発達領域

言葉の発達

クラステーマ 私たちの街

知ってる?
こんな言葉

交通って?



くま組、さりん組の振り返りをしました。「交通」は「車」や「道路」という言葉だけでなく、「バスはバス停にいるお客さんを乗せる」「タクシーは行きたいところまで連れて行ってくれる」など乗り物の役割にも気付けました。

保育園までなにで来た?



信号機なかつたら事故する

今日は自転車で来た!



大型バスに乗ったよ



いろんな車が走ってる!

覆面パトカー走ってた!

バス遠足では、バスの中から見て感じたこと、気付いたことを言葉にして友だち同士で話していました。公園では、長い滑り台や、大きな遊具で沢山あそびました！

交通ごっこ(縦割り)

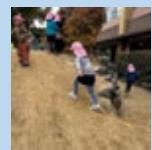


くま組、さりん組が事故しないように信号機いるな!

青ですよ！渡ってください！

あの車速く走って危ないから声かける！

十三保育園交流



十三保育園との交流では「遠いから電車で行かない!」「十三駅まで行くには乗り換えがある!」と調べたことを教えてくれた子どもたち。実際に行く途中には「僕たちの乗る電車は二番線!」「踏切渡ろ!」と道中も楽しんで向かっていましたよ！十三保育園の子どもたちと自己紹介をし、名前を呼び鬼ごっこをしたり、手を繋いだりし、仲を深めました！

縦割り活動でぞう組は車に乘ったいする楽しさをさりん組の時に味わっていたので、今年はぞう組のお姉さん、お兄さんとしての役割をすることになり、信号の担当の子どもたちは青から順番に10秒毎に黄→赤と車に知らせました。「1,2,3…」と数を数えて両手を上げて青を表示する子どもたち。なかなか大変な役割をやりとげていました。歩道には信号機がなかったので警察の担当の子どもが渡る人に「渡れますよ」と誘導していました。「楽しかった」より「やりきった」という充実感を感じたてわりとなりました。